記者発表資料

平成28年4月25日
国土交通省東北地方整備局
新 庄 河 川 事 務 所

熊本地震に対するTEC-FORCE（被災状況調査）砂防班を派遣

～東北地方整備局管内の事務所として初～

■平成28年熊本地震に関連して、新庄河川事務所は平成28年4月25日9時00分より災害対策支援本部(警戒体制)を設置しました。

■平成28年4月25日（月） 9時00分、**砂防関係の被災状況調査等のため、新たに1班4名のTEC-FORCE(隊長：小野輝明（新庄河川事務所建設専門官））を九州地方に派遣**しました。

■新庄河川事務所から TEC-FORCE が派遣されるのは、平成23年紀伊半島大水害以来5年ぶりとなります。

TEC－FORCE（緊急災害対策派遣隊）

〇新庄河川事務所 TEC-FORCE 派遣状況

出発日	派遣班	人数	派遣先	備考
4月25日（月）	被災調査班（砂防①）	4人	九州地方整備局災害対策本部	今回
合計	1班	4人		

（発表記者先）
山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5－55
TEL:0233－22－0262（調査課直通）
副所長（砂防）　鴫原（しぎはら）　吉隆（よしたか）（内線205）
調査課長　　窪田（くぼた）　敏一（としかず）（内線351）



〇出発前の田村新庄河川事務所長激励　４月25日　8:50

（激励の要旨）

・国土交通省のＴＥＣ－ＦＯＲＣＥ砂防班として、しっかりと使命を果たしてきてほしい。
・現地では、１，０００箇所以上の土砂災害が発生している模様。
・平成２３年３月１１日に発生した東日本大震災での恩返しができるよう精一杯頑張ってほしい。
・まだ余震が続いているため、現場での安全管理の徹底、健康管理には十分留意して対応してほしい。



〇4月25日　TEC-FORCE 隊員が熊本に向けて出発